

外国人支援コーディネーター養成研修 の見直しについて

令和 8 年 2 月 2 5 日



世界をつなぐ。未来をつくる。

出入国在留管理庁

Immigration Services Agency

外国人支援コーディネーター養成研修受講生に対するアンケート調査結果

令和6年度及び令和7年度第1期養成研修受講者に対して、アンケート調査した結果、研修の業務への有用性や研修自体の満足度に関する質問に関しては、大半が肯定的な回答があった一方で、養成研修の構成等に関して、様々な意見が寄せられた。



主な意見

- 全体的にスケジュールがタイトであり、特に「養成課程①」の受講期間が講義動画時間と比較して短く、負担が大きかった。
- 「実践」において、レポート提出後のフィードバックが欲しかった。
- 「養成課程②」は、活動場所によっては参加するための負担が大きく、また、全ての講師の講義を受講したかった。

⇒ これら意見を踏まえて、養成研修のカリキュラム等の見直しを検討する必要

養成研修の見直しに向けて

これまでの養成研修の実施状況、アンケート結果、本検討会構成員からの御意見等を踏まえ、養成研修見直し案を策定し、「外国人支援コーディネーター研修カリキュラム等策定会議」において検討し、令和8年度以降、順次改善を図っていくこととする。

受講生の負担軽減のため、令和8年度から一部取扱いを変更

令和8年度から実施する受講生への負担軽減措置

○「養成課程①」の受講日数を増加

令和7年度：「62日間」 ⇒ 令和8年度「67日間」

○「養成課程②」辞退者に対する減免措置を変更

従前：「実践課程から再受講」

⇒ 変更後：「養成課程②からの受講」を容認

○「養成課程②」の実施場所を追加

令和7年度：1期・2期ともに東京都内で開催

⇒ 令和8年度：「1期 東京都内」「2期 大阪府内」